

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	視能矯正学各論実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	1001教室
担 当 教 員	平木 たい子・横田 敏子岸上 幸代	実務経験とその関連資格	平木たい子:視能訓練士として、視能検査、訓練に従事した。 横田 敏子:視能訓練士として、視能検査、訓練に従事した。 岸上 幸代:視能訓練士として、視能検査、訓練に従事した。			
《授業科目における学習内容》						
斜視・弱視・生理光学の講義をもとに斜視・弱視の検査・訓練治療法を組み立てることのできる思考を身につけます						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験80% 平常点(小テスト)20% ※評価は横田・岸上の2人で実施します(平木の講義5コマについては、試験実施無)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
視能学第2版 屈折異常とその矯正改定第6版 理解を深めよう視力検査屈折検査						
《授業外における学習方法》						
毎時間、主体性を持った勉強をして授業に臨んでください						
《履修に当たっての留意点》						
単なる暗記をするのではなく、機序・理論を考えることができるよう疑問を持ちながら授業に臨んでください						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第31回	実習形式	授業を通じての到達目標	斜視の分類について理解する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第3版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習	
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療① 麻痺、非麻痺、共同斜視			
第32回	実習形式	授業を通じての到達目標	斜視手術の基本について復習する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第4版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習	
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療② 斜視手術の基礎			
第33回	実習形式	授業を通じての到達目標	両眼視機能検査の結果を理解し、治療法を考える	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第5版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習	
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療③ 両眼視機能検査の結果			
第34回	実習形式	授業を通じての到達目標	異常対応について復習し、治療法を学ぶ	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第6版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習	
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療④ Burianの4原則			
第35回	実習形式	授業を通じての到達目標	麻痺性斜視の治療について復習する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第7版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習	
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑤ 麻痺性斜視OPE			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	実習形式	授業を通じての到達目標	A-V斜視の治療について理解する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第7版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑥ A-V斜視OPE		
第37回	実習形式	授業を通じての到達目標	手術の合併症について理解する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第8版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑦ 手術合併症		
第38回	実習形式	授業を通じての到達目標	対応異常の訓練法について復習する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第9版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑧ 対応異常訓練		
第39回	実習形式	授業を通じての到達目標	スライドの種類、難易度、使用方法について学ぶ	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第10版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑨ シノプとスライド		
第40回	実習形式	授業を通じての到達目標	融像の異常の種類とその治療法について学ぶ	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第11版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑩ 融像訓練		
第41回	実習形式	授業を通じての到達目標	融像訓練ができる。	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第12版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑪ 融像訓練の方法手技		
第42回	実習形式	授業を通じての到達目標	眼振の種類について復習し、治療法について理解する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第13版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑫ 眼振の治療		
第43回	実習形式	授業を通じての到達目標	単眼固訓練の対象と方法について理解する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第14版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑬ 単眼固視訓練		
第44回	実習形式	授業を通じての到達目標	抑制除去訓練の対象と方法について理解する	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第15版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑭ 抑制除去訓練		
第45回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	斜視の治療について総まとめ	「視能学第2版」 「視能矯正学改定第16版」 視能学初版の訓練ページのプリント	国家試験過去問題の予習と復習
		各コマにおける授業予定	国家試験過去問 斜視治療⑮ まとめ		